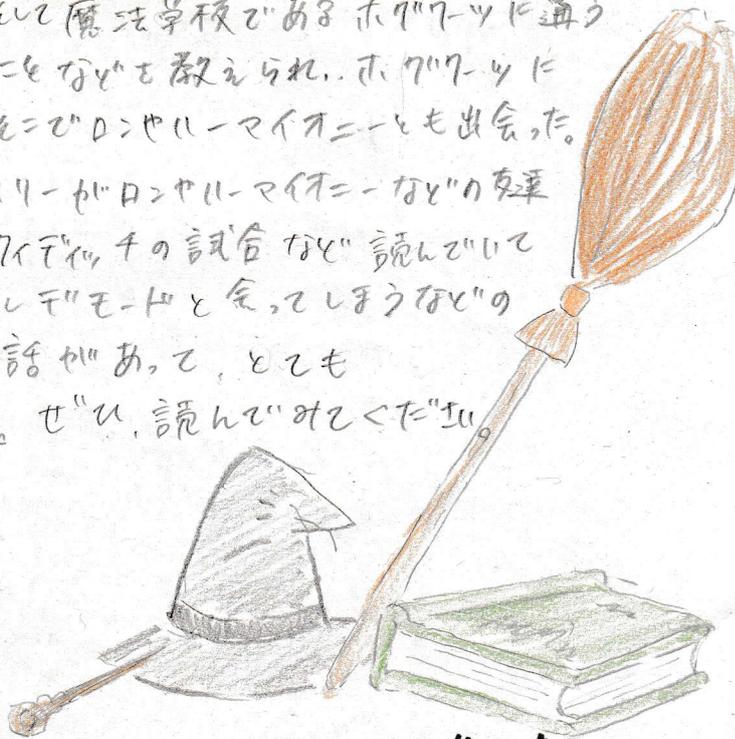
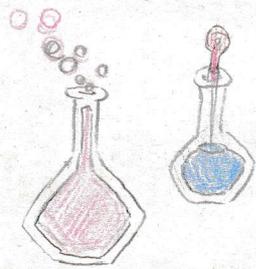


タイトル『 ハリー・ポッターと賢者の石 』

著者：J.K.ロリング 出版社： 静山社

この本に登場するハリーは、十一歳になった事で自分が魔法使いである事を知らずにマグルと共に生活をしてきた。しかし、十一歳の誕生日にリトルハッグから自分が魔法使いである事、そして魔法学校であるホグワーツに通う事が決まっている事などを教えられ、ホグワーツに通うことになり、スネイプやハーマイオニーとも出会った。

この本では、ハリーがスネイプやハーマイオニーなどの友達と過ごす日々や、グリンデルワグの試合など読んでいて楽しい話や、ヴォルデモートと会ってしまう話の面白さが気になる話もある。とてもおもしろい本です。ぜひ、読んでみてください。



投稿日 年 11 月 1 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

グレゴ

年齢

14

仙台市 泉 図書館 YAコーナー